

労働組合実践活動 研究部会

2019
年度

明日の労働組合活動を考える
～働き方や価値観の多様化が進む中で～

Chubu Productivity Center



一般財団法人 中部生産性本部
中部地方労働組合生産性会議

2019年度 労働組合実践活動研究部会

趣 旨

本研究部会では「明日の労働組合活動を考える」～働き方や価値観の多様化が進む中で～をテーマに、様々な労働組合を訪問し、工場や施設など実際の職場環境に触れながらその背景を知り、労働組合が抱える課題や先進的な取り組み事例について情報提供を行うことで、これからの労働組合活動のあり方について現地現物で研究していきます。また、労働組合の相互交流を促進することにより、さらなる気づきと、今後の活動にとって有益となるネットワークの構築を図ります。

第1例会

と き 2019年 4月26日(金) 14:00～17:00

と ころ 中部生産性本部 セミナールーム(愛知県名古屋市)

テーマ **「働き方改革と休み方改革」**

～今、求められるワーク・ライフ・バランスの取り組み～

講 師 早稲田大学

商学部 教授

小 倉 一 哉 氏

視 点

近年、労働者の心身の健康確保、ワーク・ライフ・バランス、女性の活躍推進等の観点から、「働き方改革」が注目されています。長時間労働の削減と年次有給休暇の取得推進は、企業の生産性向上と矛盾するものではありません。今回の講演では、働き方改革の時代において、労働時間問題をどう考えるかについてお伺いします。

第2例会

と き 2019年 6月 5日(水) 14:00～17:00

と ころ キリンビール(株)名古屋工場(愛知県清須市)

テーマ **「キリンビール労働組合における組織活性化
・組織力向上の取り組み」**

～持続可能な組織体制の実現に向けて～

講 師

キリンビール労組

中央執行委員長

山 田 俊 和 氏

視 点

「今、私たちの組織は転換点にたっている」。このような言葉は、多くの場面で目にします。これは、労働組合のみならず、企業やその他の組織においても同じような状況ではないでしょうか。キリンビール労働組合では、企業の経営体制、働く者の意識、社会環境などの変化を踏まえ、活動基盤の強化に地道に取り組んでいます。労働組合の役員として、どのようなスタンスで支部、組合員と向き合っているのか、考え方についてお伺いします。

第3例会

と き 2019年 8月30日(金) 14:00～17:00

と ころ (株)トーエネック 教育センター(愛知県名古屋市)

テーマ **「労働組合活動に対する参画意識の醸成」**

～将来に繋げる組織活動～

講 師

トーエネック労組

本部委員長

西 野 幸 介 氏

視 点

トーエネック労組は、構成年齢の変化とともに労働組合役員の若年齢化が顕著であり、時代に順応した労働組合活動が求められています。そのような中、労働組合の職場活動や組織活動を通じて、魅力ある職場環境をめざして、存在感とその役割りを果たす活動が重要になっていることから、人材育成と労使協議、労働環境改善についてお伺いします。

第4例会

と き 2019年10月 ※日程調整中

ところ (株)ジェイテクト ※受入工場調整中

テーマ **「歴史ある若い労働組合」**

～合併から12年を経て～

講師 ジェイテクト労組 中央執行委員長 **西村 宏志 氏**

視 点 ジェイテクト労組は、2006年に光洋精工(株)と豊田工機(株)の合併に伴い、2007年1月にジェイテクト労働組合連合会として発足した歴史ある若い労働組合です。連合会として出発したのは、上部団体の産別組織が異なることから、当時は両産別に属し、2009年10月に自動車総連へと一本化してきた経緯も含めて、経過してきた12年と今後についてお伺いします。

第5例会

と き 2019年12月 5日(木) 14:00～17:00

ところ 東芝メモリ(株) 四日市工場

テーマ **「多様な働き方と組合活動について」**

～半導体事業ならではの特色～

講師 東芝メモリ労組 中央執行委員長 **小田 正亮 氏**

視 点 東芝メモリ労組 四日市支部は、1992年工場創立とともに支部が結成され、メモリ製品(現在:NAND型フラッシュメモリ)の開発・製造を行っています。働く環境はCR(クリーンルーム)、製造現場は交替勤務制で連続24時間稼働をしており、多くの制約がある中で組合員の皆さんに活動への理解や参画、公平感の確保、一体感の醸成等の取り組み事例や、苦労話・諸課題についてお伺いします。

第6例会

と き 2020年 1月16日(木) 14:00～17:00

ところ 住友理工(株)小牧製作所(愛知県小牧市)

テーマ **「組合活動の活性化による職場コミュニケーション向上の取り組み」**

～会社への誇りと笑顔でつながる企業を目指して～

講師 住友理工労組 中央執行委員長 **佐藤 宜弘 氏**

視 点 住友理工労組は、労組内にて4年に一度の組合員意識調査を通じ、職場の課題や組合に対するニーズを調査しています。その調査から課題として、会社はここ10年で一気にグローバル化が進み、個人に求める業務量や技術力の要求は高まる一方で、会社に対しての帰属意識の低下や会社内でのコミュニケーション悪化が顕在化しました。我々、労働組合としても会社で働く上で大切である会社に対しての誇りや温かい人間関係(コミュニケーションの醸成)の実現に向けて、組合発信による改善に向けた活動を展開しています。その活動の具体的な取り組みについてお伺いします。

特別例会

と き 2019年11月 7日(木)～ 8日(金)

ところ 岩手地区

テーマ **「地域・業種・業態を越えた労働組合のネットワークづくり」**

講師 新日鐵住金釜石労組 組合長 **三浦 一泰 氏**
酔仙酒造(株) 代表取締役社長 **金野 連 氏**

視 点 働き方や価値観が多様化する中、組合員一人ひとりが働きがいを実感し、生き生きと働くことで、活力溢れる職場づくりを進めることが重要であり、労働組合への期待、使命がますます高まっています。本例会では、新日鐵住金釜石労組へ訪問し、交流を図りつつ労働組合活動の新たな視点を探ります。また、東日本大震災で被災を受けながらも、復興を果たした酔仙酒造へ訪問し、復興までの道のりと酒造りへの情熱についてお伺いします。

2019年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

幹事会

第1回

2019年 5月17日(金)

第2回

2019年10月※日程調整中

愛知トヨタ労組	中央副執行委員長	戸田 光則 氏
NTT労組東海総支部	事務局 長	小林 鉄也 氏
新日鐵住金名古屋労組	書記 長	小寺 浩志 氏
東邦ガス労組	副執行委員長	川部 裕司 氏
トヨタ紡織労組	副執行委員長	大橋 一之 氏
日本ガイシ労組	書記 長	塚本 悠貴 氏

(組織名五十音順)

開催要領

と き

2019年4月26日(金)～2020年1月16日(木)(年間6回・特別例会1回)

対 象

労組役員、執行委員

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員労組	35,640円	} 1名につき 資料代・消費税(8%)含む。 但し、特別例会費用を除く。
一般 労 組	46,440円	

① 年間登録費は、お申込み後に送付いたします請求書をご利用の上 4月25日(木)までに指定銀行へお振込み願います。なお、お支払いの際に発生します銀行へ支払う振込手数料は、お客様にてご負担願います。

(登録費は下記口座へ直接お振込みいただいても結構です。その際は申込書に振込日の記載をお願いいたします。)

② お申込み取消は 4月19日(金)までをお願いいたします。4月22日(月)以降の登録費の払戻はいたしかねますのでご了承ください。

振 込 先

口座名義： 一般財団法人 中部生産性本部

【振込先銀行・口座番号(順不同)】

三菱UFJ銀行鶴舞支店 普通No.1603808	東海労働金庫本店営業部 当座No. 513
愛知銀行本店営業部 当座No. 2652	中京銀行本店営業部 当座No. 112404
名古屋銀行上前津支店 当座No.3116132	りそな銀行名古屋支店 当座No. 494096
大垣共立銀行名古屋支店 普通No. 913545	岡崎信用金庫名古屋支店 普通No.9034377

運 営 方 法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。(代理出席可)
また各例会とも原則として現地集合、現地解散といたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールまたは郵送でご案内いたします。
- ③ 特別例会につきましては、別途実費負担とさせていただきます。
- ④ 受入先の都合により、日程・時間・内容を変更する場合があります。また工場見学の際、同業者の方に参加をご遠慮いただく場合がございます。予めご了承ください。
- ⑤ 撮影・録画・録音はお断りいたします。
- ⑥ 年間の運営ガイダンスは第1例会で行います。
- ⑦ 基本運営パターン ※第1例会、特別例会を除く。

14:00～14:20	20分	労組・会社概要説明
14:20～15:30	70分	職場見学
15:30～15:40	10分	休憩
15:40～16:40	60分	テーマによるご講演
16:40～17:00	20分	質疑応答

※上記スケジュールは事務局案です。別途打合せをさせていただきます存じます。

申込締切日

2019年 4月19日(金)

個人情報の取り扱い

- ① 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<https://www.cpc.or.jp>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- ② お申し込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
- ③ 個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
- ④ 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

個人情報に関する問い合わせ窓口 担当 齋藤・岩本 TEL052-221-1261

お申込み・問合せ先

一般財団法人 **中部生産性本部** 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
TEL(052)221-1261 FAX(052)221-1265

●担当 / 羽広隆博・村田雅哉

FAX 052-221-1265
 TEL 052-221-1261
 一般財団法人 中部生産性本部 行

2019年度 労働組合実践活動研究部会 登録申込書

2019年 月 日

昨年度登録されている場合、この申込書の送付は不要です。

フリガナ	
組織名	

1	フリガナ		所属部署 役職名	
	氏名			
	住所	〒	TEL	() —
			FAX	() —
	E-mail			
2	フリガナ		所属部署 役職名	
	氏名			
	住所	〒	TEL	() —
			FAX	() —
	E-mail			
3	フリガナ		所属部署 役職名	
	氏名			
	住所	〒	TEL	() —
			FAX	() —
	E-mail			

★年間登録費請求書はご登録者宛に送付させていただきます。

申込み後の受取請求書にて振込み 事前振込み(請求書不要) 月 日 振込予定
 ※ いずれかに✓をおつけ下さい。

備考欄

事務局記入

35,640円・46,440円 (消費税込み) × 名 = 円 請求 / No 102019

2019年度 研究部会紹介

13のテーマ・分野別の「集い・学び・語り合う」ネットワーク

研究部会は先進企業の事例発表や専門家からの講演を中心に開催し、研究部会によっては視察会や参加者交流の場を設けています。“年間登録形式”（年間5～6例会開催）で運営しています。代理参加も可能であり、内容・テーマに合わせて参加者を人選いただける運営スタイルが特長です。

人事労務問題研究部会

働き方改革法施行への実務対応の進化
～テレワークの推進やRPAの活用の視点を交え～

少子高齢社会など労働・社会情勢の激動の変化を視野に、人事労務面の直近の課題と将来的な課題を織り交ぜ、企業の先進事例と、専門家の講演を通して情報提供を行います。

労使実務研究部会

新たな成長に向けた労使の対応力向上
～生き活きと働き続けられる職場づくり～

労使が抱える課題について企業事例や、専門家からの問題提起及び解決の方向性について実務的な視点から情報提供を行います。

流通労使研究部会

価値づくり・組織づくり・人づくり
～人手不足を乗り越え、独自性を追求して進化する～

人づくりをはじめとした労使共通の課題や業界動向など、幅広いテーマを取り上げつつ、現場見学会も交え、中部地区流通・サービス業の組織活性化に向けた研究・交流を図ります。

人材育成研究部会

企業の更なる進化を支える人材育成
～育つ側、育てる側が共に成長する効果的な育成～

企業競争力、企業活性化の源泉である「人づくり」について、人材開発の仕組みや風土づくりも視野に入れつつ、先進企業事例を中心に情報提供、意見交流を行います。

生きがい・働きがい研究部会

組織が活性化する“働きがい”向上策
～人を大切に作る経営で好循環を生み出す～

“働きがい”がESの向上に繋がり、仕事の生産性や企業業績の向上に貢献する要因と考えられるなか、新たな働きがい向上の仕組みづくりや取組みについて研究を図ります。

労働組合実践活動研究部会

明日の労働組合活動を考える
～働き方や価値観の多様化が進む中で～

働き方や価値観の多様化が進み、それぞれのニーズに対応した労働組合活動が求められているなかで、先進労組を訪問し今後の労働組合活動について研究交流を図ります。

秘書・総務研究部会 (なごや会)

秘書・総務に期待される知識と応用力の向上
～組織を越えた人間関係づくり～

秘書・総務業務において、業務を円滑に進めるために必要とされる具体的な手法や幅広い情報提供を行うとともに、メンバーの親睦、交流を通じ、ネットワークづくりの促進を図ります。

企業法務研究部会

法務リスクへの実務対応
～企業価値を高める法務部門の役割～

企業活動に関わる法律の改正についての情報提供を行うとともに、コンプライアンス体制づくりを含めた企業価値の向上について法務部門の視点から研究を図ります。

独禁法研究部会

重要性が増す独禁法の最新情報を収集
～知らなかったでは許されない～

独禁法と競争政策について、公正取引委員会担当官による解説と弁護士からの情報提供を通じて、独禁法の理解とその対応について研究を図ります。

企業広報研究部会

企業価値を高める広報活動
～多様化する広報部門の役割と今後の課題～

マスコミ（新聞社等）とのコミュニケーションを促す場であると同時に、メディア環境等が変化するなかでの企業広報のあり方について具体的事例の紹介を通じて研究交流を図ります。

物流管理研究部会

多様化・高度化する物流
～企業成長の鍵を握るロジスティクスの可能性～

物流品質・お客様満足向上を基本にしつつ、環境、効率化、グローバル化などに対応した物流体制の構築について研究するとともに、荷主企業と物流事業者との交流を図ります。

経営品質研究部会

経営品質の思想と理念を追求した顧客価値創造
～たゆまぬ変革と挑戦で持続的に成長する～

他社が追従できないような独自能力や組織力を戦略的に高めていくために、先進企業の様々な変革の取り組みを伺いながら経営品質の視点から研究を図ります。

管理間接部門の業務改善・改革研究部会

生産性の高い業務実現のポイント
～改善リーダーの資質向上とネットワークづくり～

欧米諸国と比べて低いと言われる日本企業のホワイトカラーの生産性向上にいかに取り組みべきか、専門家の講演・先進企業の事例発表に意見交換会を交え、研究交流を図ります。